



# ふるさと笠松の「ちょっといい話」132号



## 心がつながる「会い・eye・挨 ラジオ体操」

平成29年8月5日(土)、「会い・eye・挨 ラジオ体操」が、町内3小学校で実施されました。これは、地域ごとに多くの大人と子どもが顔見知りになることを目的とし、今年度で4回目の実施となりました。天候が危ぶまれましたが、各会場には大勢の人が集まり、三世代の交流を深めることができました。

体操の前に、「あいさつじゃんけんゲーム」で交流を進めました。大人と子どもが向かい合い、「おはようございます。〇〇地区の□□です。」と挨拶をし、握手の後、じゃんけんをします。これを何回か繰り返し、5回勝った子には、景品が手渡されました。これを通して、多くの地域の人と顔見知りになりました。

ラジオ体操では、流れる音楽に合わせ、参加者全員が一つになり、熱心に体操する姿であふれていました。



笠松小会場



松枝小会場



下羽栗小会場

## ボランティアの心で「笠松みなと公園清掃活動」

平成29年8月15日(火)には、笠松みなと公園で、「笠松川まつり」が開催されました。小雨の中で打ち上げられる花火に、多くの見物客が訪れました。出店された屋台も賑わっていましたが、会場の各所に設置されたゴミ回収ボックスが活用され、ポイ捨てゴミや放置ゴミは少ないと感じました。「来たときよりも美しく」というわけにはなかなかいきませんが、マナーはよく守られていました。

翌日の16日(水)は、「笠松みなと公園清掃活動」が行われました。午前6時の活動開始時には、100人を超えるボランティアが集まり、20分程度の短い時間で、イベント前のきれいな「笠松みなと公園」に戻すことができました。

参加された多くの皆さん、雨の中、本当にご苦労さまでした。



花火大会



清掃活動



ねぎらいの会

取材を終えて・・・笠松町に関わる人には、呼びかけに対してすぐに反応し、主体的に活動する素晴らしさがあります。人とのつながりが広く強くなっていると感じます。